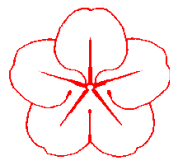


進路だより

進路講話



2015年
第3号

平成27年7月2日

茨城県立佐和高等学校進路指導部



6月10日（水）1学年・2学年で、外部講師をお招きし、進路講話が行われました。

受験勉強のスタート時期と合格率では、
高1・2学期から高2・1学期
…90%以上

というデータが示されました。

つまり、高校2年生までの生徒の皆さんが今から受験勉強を始めれば、合格する確率は90%以上ということです。高3の生徒の皆さんは、時間がたてばたつほど合格率は下がります。生徒の皆さんは、「受験勉強はまだ大丈夫」ではなく、今から勉強を始めましょう。

といっても、1、2年生の皆さんは特別なことをする必要はありません。大学入試において、センター試験の内容は教科書・授業から出題される割合は100%。4年制大学入試問題の80%も、教科書・授業から出題されるというデータも示されました。毎日の授業を大切に、予習復習をしっかり行いましょう。

アドミッションポリシーって何？

アドミッションポリシーとは、簡単に言えば、各大学において考えている「こんな生徒に入学してほしい」という学生像のことです。各大学や学部、学科ではアドミッションポリシーを提示しています。つまり、そこには、大学に必要とされる能力、資質、適性、人柄などが挙げられているのです。AO入試では、いかに大学の求める人物像と合致しているかが問われる、ということになります。

よって、エントリーシート（志願理由書・自己推薦書）を書く場合は、大学がパンフレットやホームページなどで公開しているアドミッションポリシーをよく理解し、それと一致する自分の強みや、入学後の目標などを具体的なエピソードを交えて書くと、説得力が増します。

専門学校 認可校・無認可校

認可校とは、修業年限、年間授業数、教員数など、「学校教育法」の基準を満たし、各都道府県知事より認可を受けた、専門学校や各種学校のことです。

無認可校は、各都道府県知事より認可を受けていない学校です。

その違いは、①無認可校では、「日本学生支援機構」の奨学金や、「学割」は利用できません。②無認可校では、国家資格の受験資格も認められません。などがあります。

専門学校は本当にたくさんあります。イメージや雰囲気だけで決めてしまわずに、どのような資格が取れるのか、どの地域の、どんな仕事に就くことができるのか。就職まで見据えて、しっかり考えてみましょう。

○夏休みに向けて○

1年生のある生徒の話です。「私は大学のオープンキャンパスに行ったんですけど、目標としている授業料免除の奨学金がレベルが高いんです。合格するために、高校受験でもしたことのない勉強を、定期テストのためにしています。」と勉強に励んでいました。皆さん、第二回定期テストの手応えはいかがでしたか。周りには、目標を持って励んでいる子がたくさんいます。今のままの自分でもいいのか、夏休み前に振り返ってみましょう。